

# 住友商事におけるテレワーク制度

～テレワークデイズ2019実施報告～

2019年11月11日  
住友商事株式会社  
人事厚生部 武藤千明

# Agenda

1. 会社紹介
2. 中期経営計画における人材戦略
3. テレワーク制度概要
4. テレワークデイズ2019実施報告

# Agenda

1. **会社紹介**
2. 中期経営計画における人材戦略
3. テレワーク制度概要
4. テレワークデイズ2019実施報告

# 1. 会社紹介

## ■ 数字で見る住友商事

(2019年3月31日現在)



世界の発展を牽引するグローバルカンパニーの1社として、米フォーチュン誌の選出するFortune Global 500に24年間選出されています。

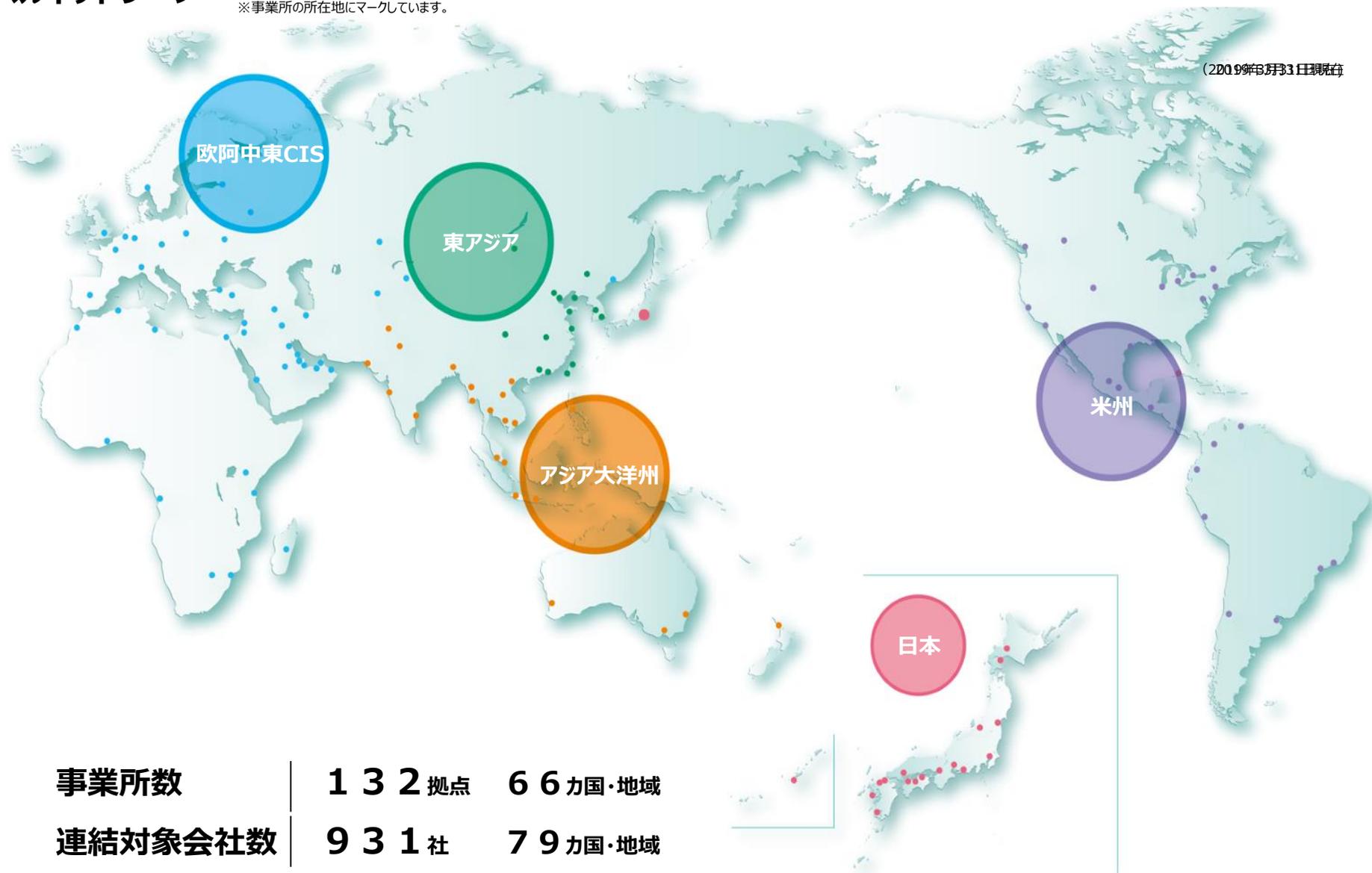
国際会計基準 (IFRS) に基づく ※1 親会社の所有者に帰属する持分 ※2 親会社の所有者に帰属。2018年度実績

# 1. 会社紹介

## ■ グローバルネットワーク

海外地域組織は広域4極体制で運営しています。

※事業所の所在地にマークしています。



# 1. 会社紹介



## 6つの事業分野

住友商事グループは6つの事業部門と国内・海外の地域組織が連携し、グローバルに幅広い産業分野で事業活動を展開しています。強固なビジネス基盤と多様で高度な機能を戦略的・有機的に統合することで、変化を先取りし、既存の枠組みを越えて社会課題を解決し、新たな価値を創造していきます。



金属事業



輸送機・  
建機事業



インフラ事業



メディア・  
デジタル事業



生活・  
不動産事業



資源・  
化学品事業



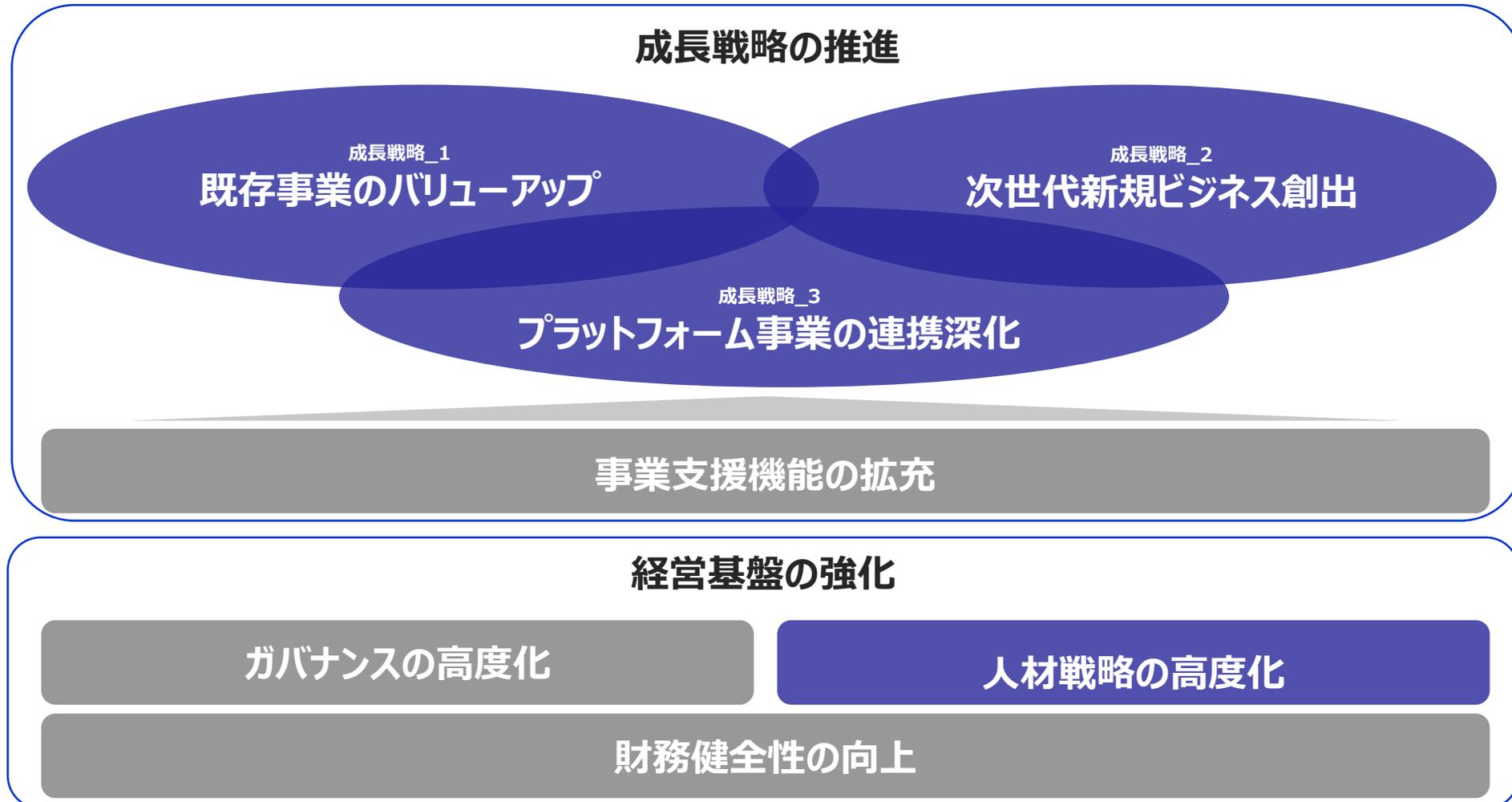
# Agenda

1. 会社紹介
2. **中期経営計画における人材戦略**
3. テレワーク制度概要
4. テレワークデイズ2019実施報告

## 2. 中期経営計画における人材戦略

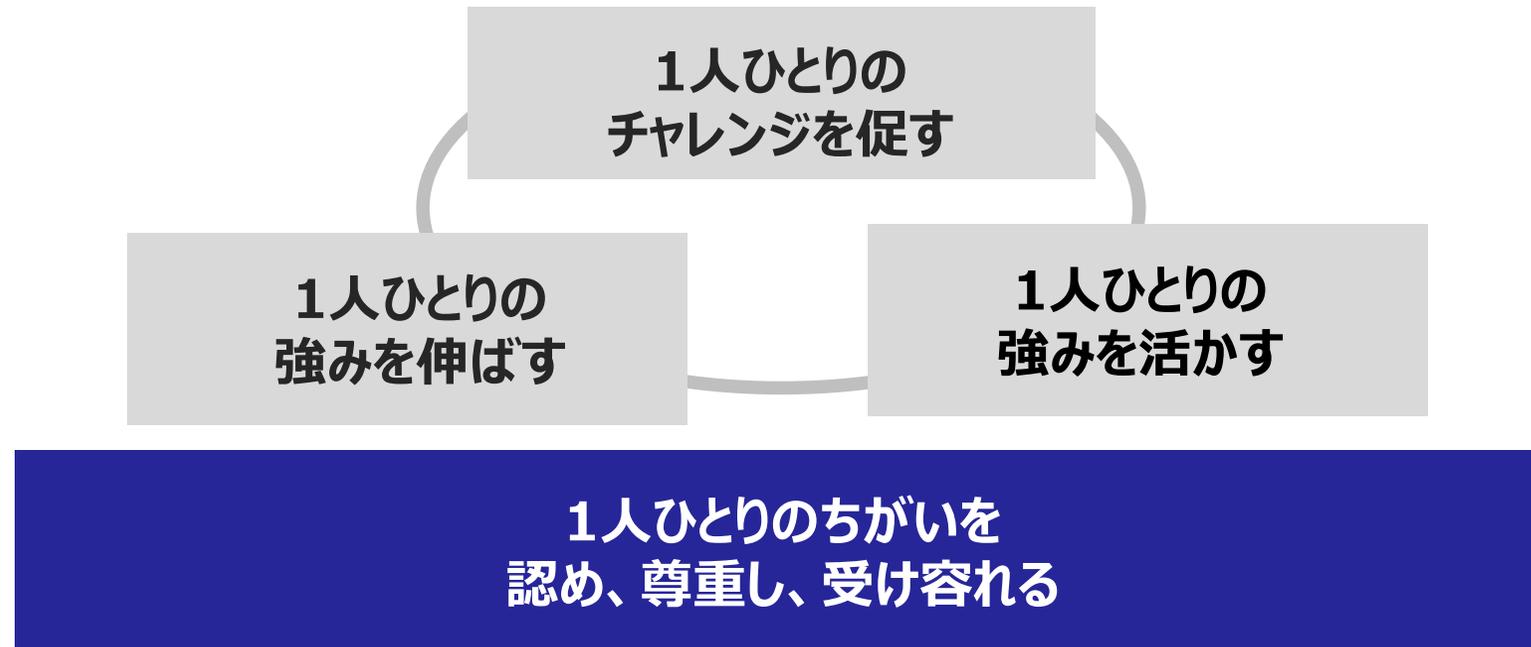
### ■ 中期経営計画2020の全体像

#### 中期経営計画2020 ～新たな価値創造への飽くなき挑戦～



## 2. 中期経営計画における人材戦略

### ■ 人材戦略の基本コンセプト

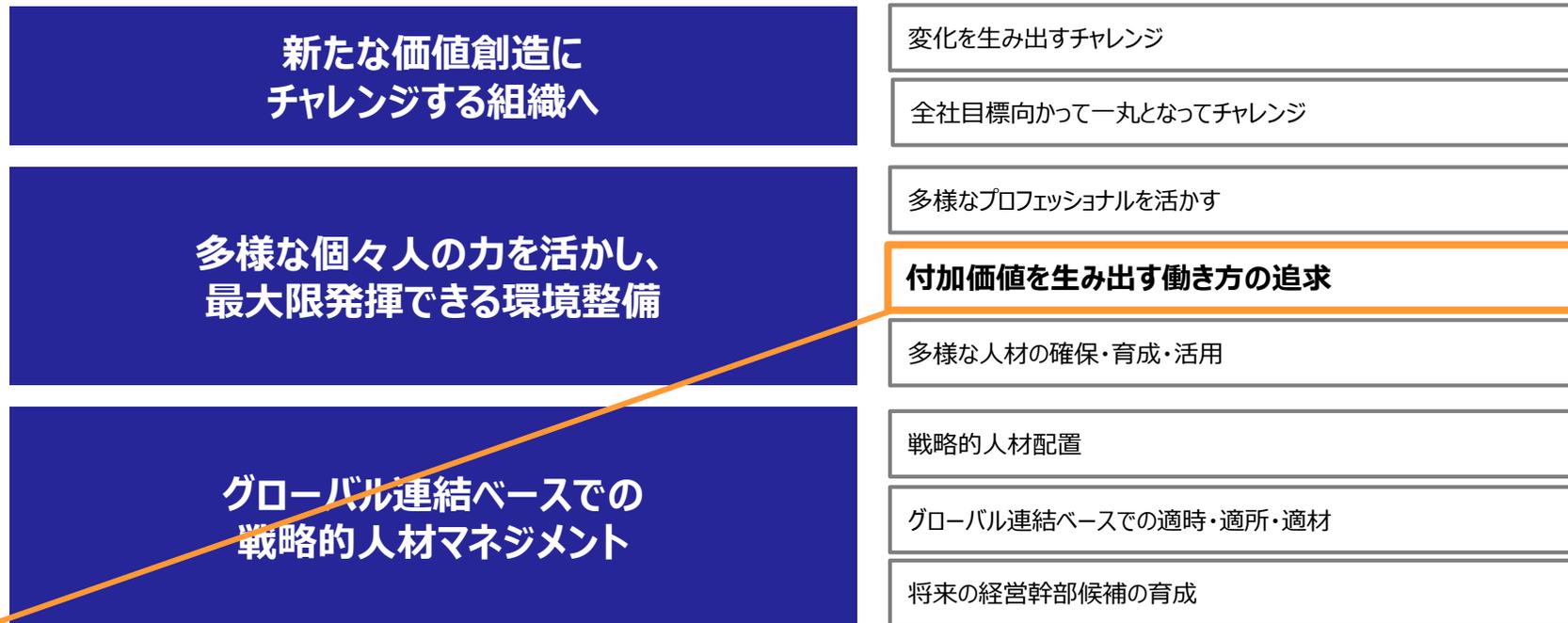


**“Diversity & Inclusion”**  
**～多様な力を競争力の源泉に～**



## 2. 中期経営計画における人材戦略

### ■テレワーク制度・スーパーフレックス制度の位置付け



#### テレワーク制度・スーパーフレックス制度の導入

従来の枠（働く時間・場所・スタイル）に捉われない自律的かつ柔軟に働く環境を整備し、心身の健康増進、自己価値向上のための時間創出等、**高い付加価値を生み出すアウトプット志向の働き方の実践を促進し、1人ひとりの最大限のパフォーマンス発揮に繋げる**

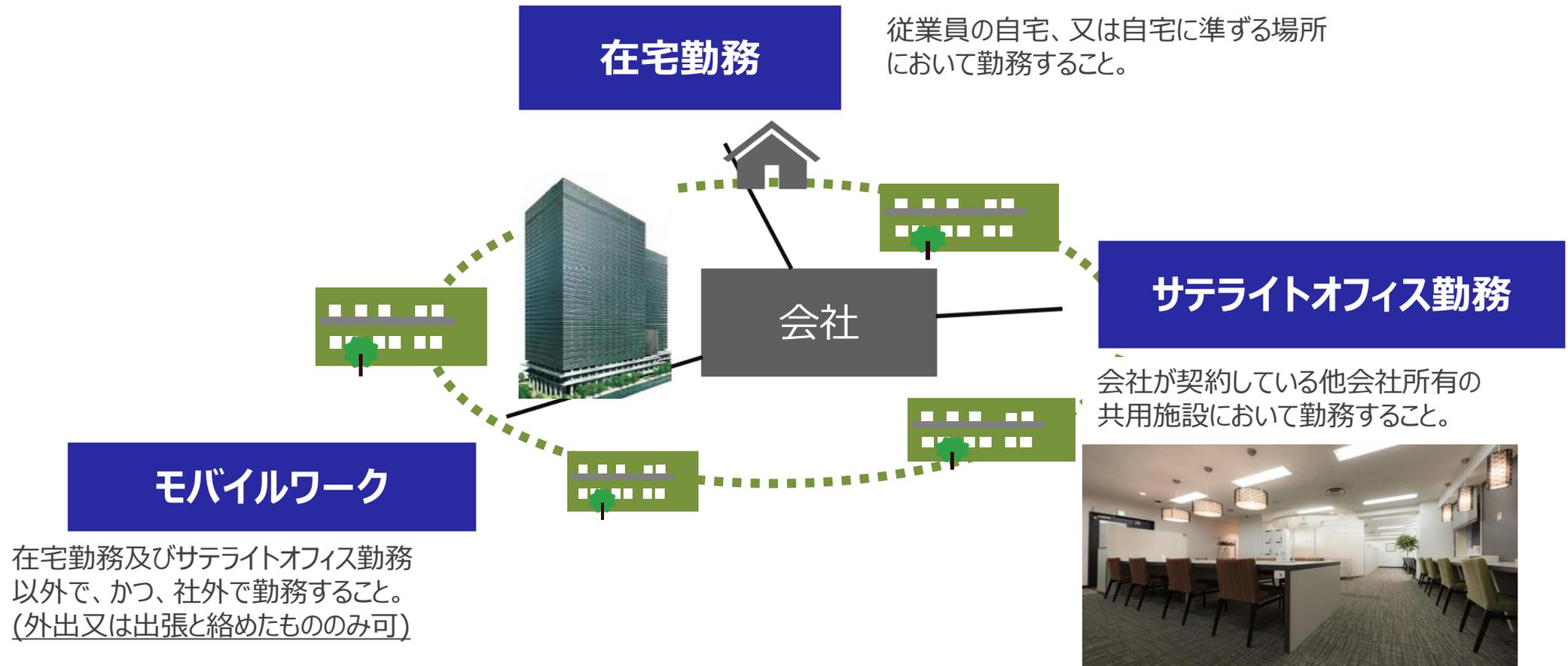
# Agenda

1. 会社紹介
2. 中期経営計画における人材戦略
3. **テレワーク制度概要**
4. テレワークデイズ2019実施報告

### 3. テレワーク制度概要

#### ■ 住友商事のテレワーク制度

当社では、原則、全社員を対象に「在宅勤務」、「サテライトオフィス勤務」、「モバイルワーク」の3形態のテレワークを導入します。



### 3. テレワーク制度概要

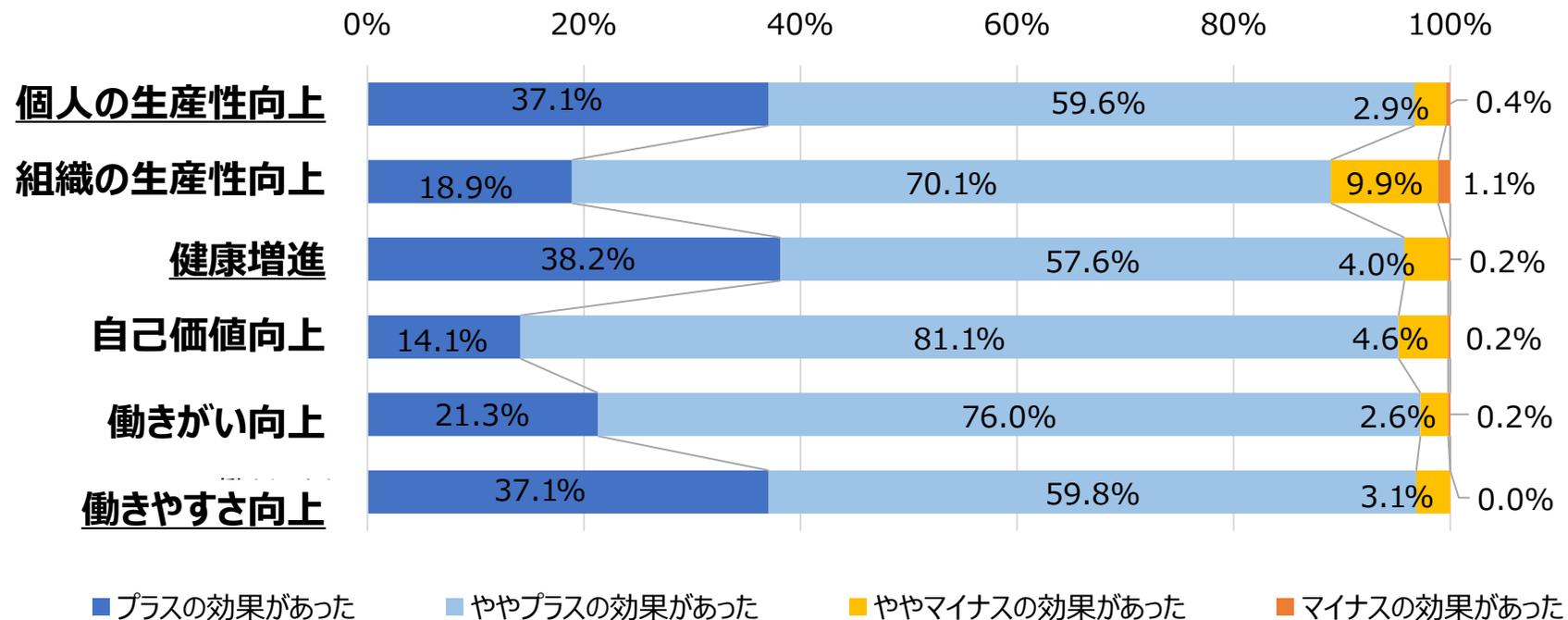
在宅勤務の定義	従業員の <b>自宅、又は自宅に準ずる場所</b> において勤務すること。
サテライトオフィス勤務の定義	会社所有の所属事業場以外の会社専用施設、または会社が契約（指定）している他会社所有の共用施設において勤務すること。
モバイルワークの定義	在宅勤務及びサテライトオフィス勤務以外で、かつ、社外で勤務すること。
適用範囲	原則として、 <b>部以上の組織単位とする</b> 。必要に応じ、チーム等の小単位も可。
対象者	<ul style="list-style-type: none"><li>■ <b>勤続年数1年以上の者（但し、キャリア採用者は勤続1年未満でも可）</b></li><li>■ <b>テレワーク勤務が適当であると会社が認めた者</b></li><li>■ <b>自宅の環境が適正と認められる者（在宅勤務の場合）</b></li></ul>
実施上限	<b>原則1週間に14.5時間（週2日相当時間）を上限とする。</b>
主な運用ルール	<ul style="list-style-type: none"><li>■ <b>業務計画を事前に上司と擦り合せの上、テレワークの予定をスケジュールに登録し、社内関係者に事前共有する。加えて、非管理職は、テレワーク開始と終了時に所定のメールフォーマットで、上司及び関係者に当日の業務計画等を報告する。</b></li><li>■ <b>テレワーク実施中はLyncにサインインし、常に在席状況が分かる状態にする。</b></li></ul>

### 3. テレワーク制度概要

#### ■ 導入3ヶ月目アンケートの実施（2019年2月）

- 各指標を通じて、ポジティブな回答をした社員が全体の約95%。
- 特に「個人の生産性向上」や「健康増進」、「働きやすさ向上」に関する効果が高く評価されている。
- 「組織の生産性」については、テレワーク未実施者からも約85%がポジティブな回答  
(プラスの効果があった 6%、ややプラスの効果があった 79%)

・テレワーク（実施者N=545）



## 6. 導入効果

### ■ 導入3ヶ月目アンケートのフリーコメント（2019年2月）



#### 生産性向上

個人・組織共に「時間の有効活用」「業務効率・時間管理意識の向上」により生産性がアップ。  
一方、少数ながら、効率の低下や意思疎通の問題指摘、モラル低下への懸念もあった。

- 仕事の波に応じて、朝早くから遅くまで詰めてプロジェクト推進のスピードをあげたり、一段落した時は短時間勤務で切り上げてセミナーや趣味の時間を確保してチャージすることが可能。

× face to faceで話したい時に話せるのと比べると、組織としての機動力は若干落ちるように思う。



#### 健康増進

勤務時間の自由度が上がったこと、移動時間削減による負担軽減が非常に高評価。

- 南米担当で深夜の電話会議に出席のケースも多いため、柔軟な時間帯での働き方が可能になったことで負担軽減。
- 仕事と育児の両立において常に時間に追われている為、往復の通勤時間がセーブできるだけで体力的・精神的に余裕ができた。



#### 自己価値向上

時間を有効活用できた結果、自己研鑽や社内外の交流、余暇が充実したというコメント多数。  
一方、余剰時間がさほど増えていないという声もあった。

- 業務以外の視点を持つ機会が増えた。具体的には、オフィス以外のフレキシブルな時間が増え、新たな業務への気づきにつながっている。



#### 働きがい向上

時間の有効活用や業務効率向上の観点でモチベーション向上。自律意識や会社へのロイヤリティ上昇も挙げられた。一方、制度利用への不公平感がある場合、モチベーションが低下するとの指摘もあった。

- 業務時間のマネージを自律的に行い、掛けた時間ではなく、アウトプットの成果で勝負するという整理に納得感がある。
- 自由な働き方を認めてもらっているということは会社から信頼されているということの意味なので、それに応えようという気持ちになった。

× 制度を整備しても利用できない現状にモチベーションダウンとなっている。



#### 働きやすさ向上

時間管理の柔軟性や精神的な負担の軽減によるプラス変化が評価されている。一方、制度利用の難しさや管理の煩雑化によるマイナス変化の指摘もあった。

- 制度を導入しているだけで何かの時に利用できる安心感があるだけでも働きやすいと感じる。

× まだまだ突発的な対応があり、テレワーク活用にはためらいがあり、働きにくい。

# Agenda

1. 会社紹介
2. 中期経営計画における人材戦略
3. テレワーク制度概要
4. **テレワークデイズ2019実施報告**

## 4. テレワークデイズ2019実施報告

略称：WX  
(または、ワクトラ)

# Workstyle Transformation 2019

### 実施施策

#### テレワーク活用促進

- 全役職員 3 回以上実施
- コア日 (①7/24②8/23) は各組織の50%以上のメンバーが実施

#### スーパーフレックスを利用した 時差ビズ奨励

- 期間中のラッシュ時間帯 (8-10時、18-20時) を避けた出勤 / 退勤の奨励

#### ワクトラアワード

- 各組織での働き方の改善に関する取り組みをコンテスト形式で募集・表彰

### 実施期間

2019年7月22日 (月) ~2019年9月6日 (金)

日	月	火	水	木	金	土
7/14	15 海の日	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	8/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 山の日	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
9/1	2	3	4	5	6	7

**“テレワーク・デイズ2019”**  
計5日間以上の実施を呼びかけ  
※都内企業は、2019年7月22日(月)~8月2日(金)、8月19日(月)~8月30日(金)に  
集中実施

※詳細はこちら

2019/07/19付プレスリリース (<https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/news/release/2019/group/12190>)

## 4. テレワークデイズ2019実施報告

実施施策	概要
------	----

### テレワーク活用促進

- ・全役職員 3 回以上実施 (※1)
  - ・コア日 (①7/24、②8/23) (※2) は、組織の50%以上のメンバーが実施
- (※1) 終日だけでなく、午前・午後や時間単位での実施でも可  
 (※1) モバイルワークではなく、サテライトオフィス勤務・在宅勤務のいずれかを実施  
 (※2) 2020年の東京オリパラ開会式を想定した日程

### ・全役職員平均：3.02回 (3回以上達成者割合64%)

※7/22～9/6における勤務時間システムでの実績 のべ 7,445回／2,466人

### ・コア日に各組織50%のメンバーが実施：達成

コア日①②は  
1,000人以上が実施！

7/22	7/23	7/24 (コア日①)	7/25	7/26
65	99	1,020	166	178
7/29	7/30	7/31	8/1	8/2
88	135	180	151	212
8/5	8/6	8/7	8/8	8/9
171	170	217	221	267
8/12	8/13	8/14	8/15	8/16
-	142	208	267	315
8/19	8/20	8/21	8/22	8/23 (コア日②)
118	140	186	180	1,025
8/26	8/27	8/28	8/29	8/30
150	186	251	229	316
9/2	9/3	9/4	9/5	9/6
166	244	292	270	352

## 4. テレワークデイズ2019実施報告

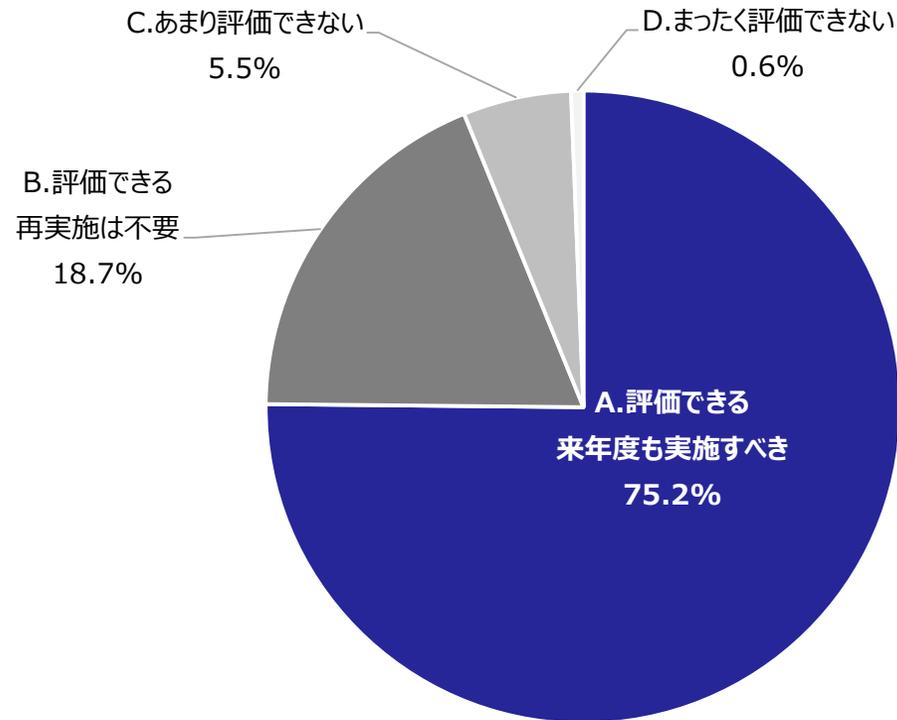
### 実施施策

#### スーパーフレックスを利用した 時差ビズ奨励

### 概要

- ・期間中（2019年7月22日～9月6日）の ラッシュ時間帯（8時～10時、18時～20時）を避けた出勤／退勤の奨励

スーパーフレックス活用を推進する取組への評価（n=1,924）



（参考）時差ビズを実施した方、何日実施しましたか？

	人数	構成比
1日間	161	22.7%
2日間	142	20.1%
3-4日間	145	20.5%
5-9日間	82	11.6%
10-19日間	54	7.6%
20-29日間	14	2.0%
30日間以上（ほぼ毎日）	110	15.5%
実施日数不明	217	-
計	925	100.0%

# 4. テレワークデイズ2019実施報告

## 実施施策

## アワード

## 概要

・「Workstyle Transformation 2019」全体を通じ、**各組織での働き方の改善に関する取組み（※）**をコンテスト形式で募集・表彰。

※テレワークやスーパーフレックスに限らず、働き方の改善に繋がる取組みであれば何でも可。

### 海外インフラ事業部

### 多様な働き方を互いに尊重する組織へ！

変えたい人も変えたくない人も、それぞれの意見を大事にする

#### Action Plan 策定 Phase

お昼休みに有志が集まり、分科会（計3回）で議論を重ねてPlanを作成！



分科会参加者（延べ35名）

在席者の**86%**が参加！



集まったアイデア数 **58**件

更に議論を重ねて絞り込み **47**件

※福利厚生に関するもの（家賃補助等）、設備関連（ラケット大手術）の項目削除

人事厚生部と打ち合わせを実施し、最終的なAction Plan

**40**件

但し、実施は個人の自由！

※詳細は当該Action Planを参照ください。

#### 結果(Result)

実施出来たAction **33**件



#### 部内アンケート

不評ランキング  
1位 Lync飲み会  
2位 自席でイヤホン  
3位 飲み会は6時～8時

好評ランキング  
1位 自宅用アダプター配布  
2位 時差ビス/My 定時  
3位 上司のテレワーク実践  
4位 悪天候時はテレワーク  
5位 事務職にiPhone配布  
6位 飲み会は6時～8時

#### 部員の声

- ・始めは抵抗感があったが、コミュニケーション取りながら実施できて、部内に活気が生まれた気がします。
- ・それぞれの取り組みが業務効率化にどうつながるのか、幅広い観点から議論が深まりました。

<プチ解説>  
海外向けの業務のため、時差を考慮したMy定時などは好評！  
自宅用アダプターは断トツで高評価でした。  
Lync飲み会は抵抗感を持つ人も多く実施出来ず。但し是非試後でもTryしてみたい。  
服装緩和は規定上実施出来ず。是非実現して欲しい。

### 第1位 海外インフラ事業部（1,665点）

#### 投票コメント（一部抜粋）

『施策検討の段階から部長・TLも積極的に参加されていて、全員が自分事としてとらえている雰囲気が良いと思いました。』

『～変えたい人も変えたくない人も、それぞれの意見を大事にする～というメッセージが心に残りました。部全体で取り組んでいる様子が伝わってきました。』

※エントリー組織数:51組織 投票人数:779人

Sumitomo Corporation Enriching lives and the world  
kintoneとは??  
素人でもカンタンに、業務に合わせたWebフォームが作れるクラウドサービス。輸送機・建機事業部門内で活用中！

テレワーク見える化  
Kintoneを使って、テレワーク報告用の専用アプリを自分たちでゼロから作成！  
報告項目を定型フォーム化し、さらに全員のテレワーク予定・実績を一覧できるようにしました。

定型フォームに入力するだけで... 全員のテレワーク予定・実績が一目に！

コメント機能でコミュニケーションも！

部門内にも紹介し、5部署で実際に利用されました！

### 第2位 輸送機・建機業務部（1,475点）

#### Workstyle Transformation 2019 Action Plan

組織名	リスクマネジメント第四部	業務の特徴	・福利厚生は社内打合せが非常に多い。 ・打合せ以外に、テレワーク中心。電話の利用頻度も高い。 ・出張や外出は、比較的に少ない。 ・事務職は専任（ハード）の取扱いが多い。
人員数	基幹職A級19人、基幹職BC級19人、事務職6人		

実施計画・実施結果

- 1.テレワーク(TW)
  - ①全所属員3回以上実施 : 当部実績**3.1**回（対象40名で**124**回）
  - ②コア日は対象者の50%以上が実施 : **7/24(水) 56%**（対象34名中19名実施）  
**8/30(金) 67%**（対象33名中22名実施）
- 2.スーパーフレックス(SF)
  - ①時差ビス、My定時制 : 導入者増加
  - ②ランチ時間の拡大 : 11:00-14:00に拡大を奨励
  - ③Premium Fridaysの活用促進 : 金曜はNo残業 or SF推奨
- 3.TW・SFを利用し易くするための施策
  - ①テレワークデスクの整備・共有 : 作成済
  - ②ペーパーレス化 : インフラ部門にてハード資料配布取止め
  - ③IT活用促進 : iPad活用例紹介を各チームにて実施
  - ④使い易い運用ルール作り : 当日申請や申請時間帯の変更も可
- 4.上記以外の働き方改善策<チャレンジ目標>
  - シエスタタイム導入 : 週1、希望者で空き会議室にてシエスタを実施
  - 隙間時間リフレッシュ : 部長が率先し、隙間時間での星房ランダム利用を実施

### 第3位 リスクマネジメント第四部（787点）

## 4. テレワークデイズ2019実施報告

① 「個人の生産性が向上・維持」

93%

※2019年9月実施のアンケート結果より

② 「組織の生産性が向上・維持」

87%

※2019年9月実施のアンケート結果より

③ 「健康増進・維持」

97%

※2019年9月実施のアンケート結果より

④ 「自己価値向上・維持」

97%

※2019年9月実施のアンケート結果より

⑤ 「働きがい向上・維持」

97%

※2019年9月実施のアンケート結果より

⑥ 「働きやすさ向上・維持」

98%

※2019年9月実施のアンケート結果より

⑦ 残業時間の削減

11時間32分 (2018年8月)  5時間25分 (2019年8月)  
▲53%

※全社勤怠実績より

⑧ 印刷枚数削減

215万枚  167万枚  
▲22%

※2018年10月～2019年7月実績平均と2019年8月実績の比較

⑨ web会議実施回数

200回  335回  
+68%

※2019年6月実績とワクトラ期間平均（2019年7月22日～9月6日）の比較

⑩ SSL-VPN接続回数

452回  544回  
+20%

※2019年7月実績平均とワクトラ期間平均（2019年7月22日～9月6日）の比較

⑪ 紙等の保管量

4.6fm/人 (2018年)  2.1fm/人 (2019年)  
▲54%

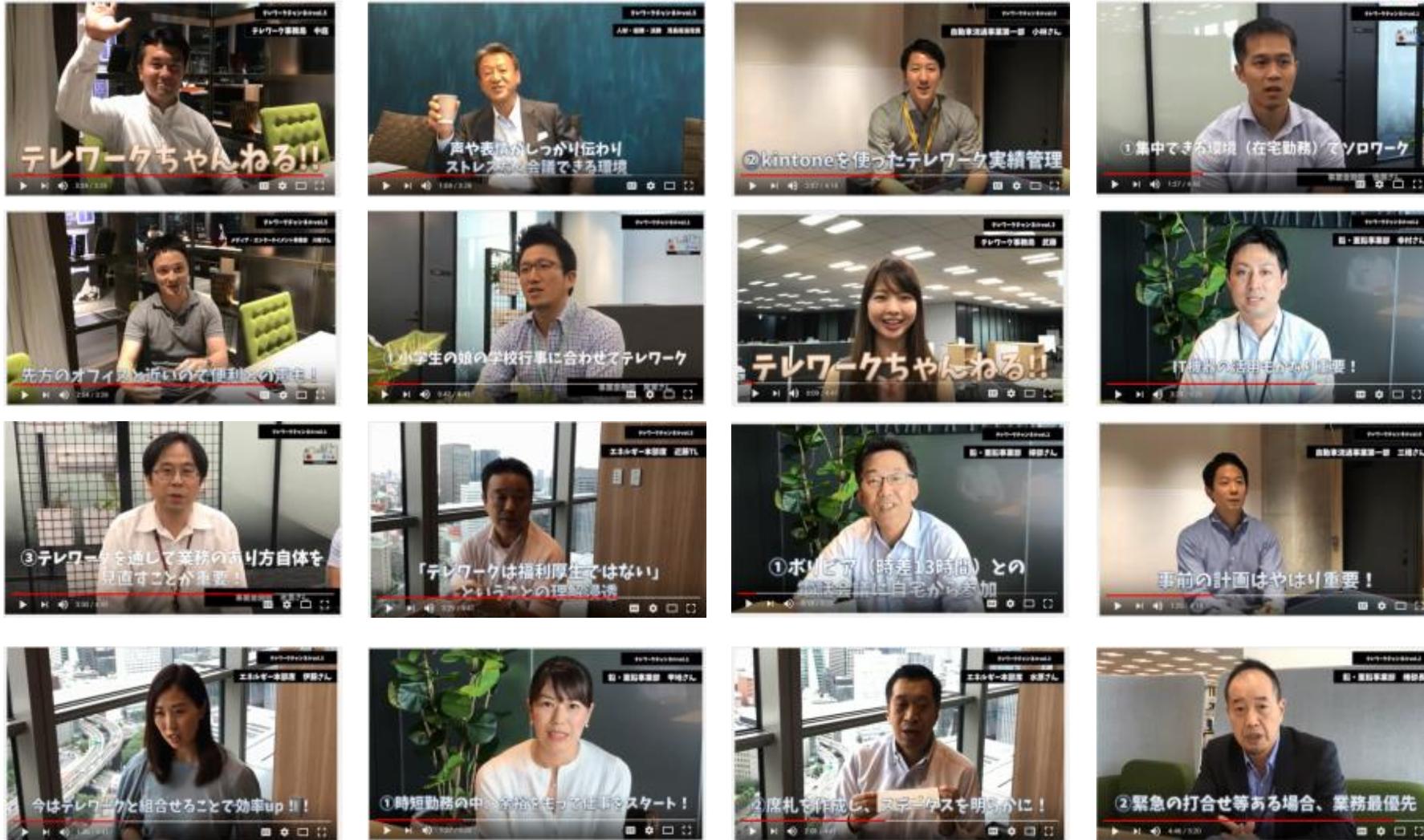
※全社実績より

⑧ サテライトオフィス利用時間

770時間  7,738時間  
約10倍

※2019年4月～6月実績平均と2019年8月実績の比較

## 4. テレワークデイズ2019実施報告



社内広報として、活用事例・ノウハウを手作りのyoutube動画で発信！

ご清聴ありがとうございました！

